

2008年度ヘルシンキ学生交流派遣学生募集

東京高専は2000年以来、フィンランドの教育機関（Helsinki Polytechnic, 2008年8月より他校と合併して Metropolia Polytechnic と改称）と、派遣学生を送り合う「ヘルシンキ学生交流」を実施してきています。この交流を通してこれまでにヘルシンキで学業に励んだ本校学生は4名、来日したフィンランドの学生は20名近くになります。下記要領にて派遣学生を募集します。本校から1ヶ月間 Metropolia Polytechnic で指導を受ける学生を派遣するのは隔年になっていますので、是非とも来年3月から4月に亘る派遣の機会を逃さないようにしてほしいと思います。

記

- 派遣時期と期間： 2009年3月16日（月）～4月18日（土）の約1ヶ月間（数日前後する可能性あり）
- 応募資格： 東京高専本科生（3年～5年）及び専攻科生で、ヘルシンキの Metropolia Polytechnic において研究を希望する者。国際交流に関心があり、積極的に交流に参加したいと願っている者。
ある程度の英語のコミュニケーション能力があり、学業上支障のない者。
- 募集人数： 2名程度
- 単位認定： 「ヘルシンキの Polytechnic において、英語による（一部はフィンランド語による）講義を受講するとともに、指導教官のもとで研究をし、最後に英語でプレゼンを行なう」ということによって「一般科目の Practical English 2 単位」を取得することができる。
- 応募書類： 必要事項を記入した所定の申し込み用紙。（学生課に用意されている）
A4 判1枚程度（600字～800字程度）の「応募の動機」（「ヘルシンキ学生交流に派遣学生として参加して何を学んでみたいか」をテーマにしたエッセイ）
- 募集期間： 2008年10月1日（水）～10月31日（金）
- 選考方法： 書類審査と面接による
- 面接時期： 2008年11月（予定）
- 選考結果発表： 2008年12月（予定）
- 事前研修： 選抜された者を対象として、事前の注意等の研修を行なう。
- 参加費用： 30万円～35万円（往復航空運賃、ヘルシンキでの宿泊費、保険料等含む）
【注：燃油サーチャージの見直しで変更（値上がり）の可能性があります】
- 問合せ先： 下記のヘルシンキ学生交流実行委員会（教員実行委員会）又は学生課生活支援係まで。
委員長 村井三千男（一般教科 英語）
副委員長 松井 義弘（電気工学科）
委員 加藤 格（電子工学科）
委員 小嶋 徹也（情報工学科）
委員 庄司 良（物質工学科）

（注意）本科5年生の場合、交流時期が4月中旬までかかることから参加は難しいと思われませんが、本科専攻科に進学する場合などは派遣学生の対象となりえます。